



桐生ロータリークラブ週報

2010年

国際ロータリー第2840地区 2009-2010年度 国際ロータリーのテーマ



THE FUTURE OF ROTARY IS IN YOUR HANDS

R.I 会長 ジョン・ケニー

善意というものがいいなら
ロータリークラブは唯の社交クラブだ。
職業は金儲けのためでしかなく、
社会奉仕というも施しにすぎず、
国際奉仕は外交以外の何ものでもない。

バストガバナー 前原 勝樹

会長 山崎 一順 幹事 野間 義弘

クラブ会報・広報委員会 須永 博之・坪井 良廣・吉田 荘佐・森 末廣

6月7日号

第2737回例会

(5月31日(月) 第4例会 早朝例会)

: 桐生山 凤仙寺

- | | |
|--------------|---------|
| 1.点鐘 | 6.委員会報告 |
| 2.ロータリーソング齊唱 | 7.坐禅 |
| 3.来訪者紹介 | 8.点鐘 |
| 4.会長の時間 | 9.会食懇談 |
| 5.幹事報告 | |

ようこそビジター

米山獎学生 ミフタフル・フダ君

例会は、東毛地区の名刹と称えられ、「鳳凰が飛び仙人が遊ぶ靈境の地」をその名の由来とする曹洞宗常法幢・別格地の古刹である『桐生山鳳仙寺』にて開催されました。戦国時代の真っ只中にあって、天下が大きく揺れ動いていた天正二年（一五七四）に、桐生領主・由良成繁公が自らの手で開創された歴史と由緒あるお寺です。

早朝例会は、桐生RC恒例行事となっており、周囲を豊かな自然に抱かれ、静寂閑雅な緑陰の別天地に建つ本堂にて会員25名が参加して行われました。まず、第三十五世 百山良廣師（坪井良廣会員）のご挨拶を頂き、その後、「坐禅」が行われ、座禅中に副住職の坪井良樹師の法話がありました。曹洞宗開祖道元禪師は、「坐禅は、身心共にもっとも安定し、調和して眞実の自己を確立することができる」とし、また、「坐禅」は、ものごとの眞実の姿、あり方を見極めて、これに正しく対応していく心のはたらきを調べる事が出来るとも言われます。RCの「4つのテスト」の精神に合い通じるものがあるとは思いませんか？

坐禅の後は、「おかゆ」を皆が頂き、その美味さに感嘆し、爽快な一日の始まりでした。

坪井会員・鳳仙寺の皆様 本当に、お世話になりました。（合掌）



桐生RC家族会旅行 開催される。

2010年5月20日(木)出発 6:00~帰着 22:30

今回の家族会旅行は、山崎会長ご夫妻のおすすめにより親睦活動委員会の皆さまの企画運営のもと、雨天の中、参加者20名にて開催されました。

家族会旅行は、ここ数年、東京を中心とした開催が多かったですが、北関東自動車道も全線開通を1年後となった今年、旅行先を隣県とは言え行く機会の少ない茨城県と致しました。旅行は、会員家族も終始和やかに、いつもながらの楽しい一時を過ごす事が出来ました。

(旅程)

桐生俱楽部～東北道経由～幕張PA（休憩）～潮来IC～潮来十二橋めぐり～鹿島セントラルホテル（昼食）～ひたちなか海浜公園（見学）～那珂湊魚市場（買物）～大洗水族館（見学）～水戸山口楼（夕食）～水戸IC～桐生俱楽部



親睦活動委員会の皆様
お世話になりました。

2010-2011年度 合同家庭集会開催される。

5月31日 PM18:30～ 4丁目美喜仁

2009-2010年度もいよいよ最終月を迎える5月31日、早朝例会で早起きした会員は、坐禅の賜物か一日の疲れも見せずに次年度に向けた合同家庭集会は33名の参加を頂き、盛会に開催されました。

会合は、本田次年度幹事の司会で進められ、塚越次年度会長の挨拶の後、各委員会ごと協議されました。その後の家庭集会は、酒席も交え進められ次年度に向けた理解と会員相互の親睦が一層強固なものになったと思います。